

研究シーズのタイトル

高齢者の術後せん妄ケアにおけるICTを活用した家族参画型ケアの構築

研究者名

福田 和美

所属

看護学部

研究シーズの専門分野

周術期看護、高齢者看護

研究シーズのキーワード

高齢者、術後せん妄、家族、ICT

研究シーズの概要

本研究は高齢者の術後せん妄ケアにおけるICTを活用した家族参画型ケアの構築を目指している。高齢者は術後せん妄の発症リスクが高く、術後せん妄予防として家族の面会や付き添いが行われることが多い。しかし、COVID-19の流行により、面会が制限され、患者と家族との接触の機会が減少した。その一方でオンライン面会が普及し、現在も継続して実施している施設が多い。そこで、術後のせん妄ケアの1つとして、ICTを活用し、意図的に術後の高齢者と家族の接触の機会を設け、家族参画型のケアの実施を試みる。現状のオンライン面会の実態や課題を調査・分析して、術後せん妄ケアにおけるICTを活用した家族参画型ケアを検討する。その後、術後の高齢者と家族を対象に術後せん妄ケアにおけるICTを活用した家族参画型ケア（試案）を実施し、事例を積み重ねて家族参画型ケアを構築する予定である。

研究シーズの適用分野

本研究は、高齢者の術後看護の質向上、医療機関での看護ケアにおけるICT活用の発展につながると考えています。

共同研究が期待される外部機関

医療機関、IT関連企業